

## 開催のご案内

### 大会テーマ

「 介護福祉士養成施設の魅力 」  
～今、私たちができること、そしてこれから～

1. 会 期 2024（令和6）年9月24日（火）
2. 会 場 コンセーレ（栃木県青年会館）  
〒320-0066 栃木県宇都宮市駒生1丁目1番6号  
（TEL 028-624-1417）
3. 主 催 日本介護福祉士養成施設協会・関東信越ブロック協議会
4. 主 幹 公益社団法人日本介護福祉士養成施設協会 関東信越ブロック協議会  
栃木県介護福祉士養成施設協議会  
  
事務局：栃木介護福祉士専門学校  
〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴田町 1432-1  
（TEL 028-612-7062/FAX 028-612-7073）
5. 後 援 栃木県、宇都宮市、栃木県社会福祉協議会、栃木県介護福祉士会

日本介護福祉士養成施設協会 令和 6 年度 関東信越ブロック教員研修会  
テーマ：「介護福祉士養成施設の魅力 ～今、私たちにできること、そしてこれから～」

近年、我々介護福祉士養成施設は、学生数の減少、留学生の受入れ及びその教育、コロナ禍における教育活動の見直し等、社会の変化に応じて次々と生じる課題に直面しながらも、全国の介護現場で活躍できる、より高い専門性を持つ介護福祉士の養成を目指して力を注いできました。

国家資格である介護福祉士養成の教育目標は、申し上げるまでもなく「専門職として必要な技術や知識を身につける」ことにあり、それを担うことができるのは我々養成施設に他なりません。

平成30年に行われた「介護福祉士養成課程における教育内容の見直し」においては、「利用者の尊厳や自立を支えるケア実践」に加えて、「チームリーダーとしてのマネジメント力」や「地域共生社会の実現のための考え方やしくみの理解」、さらには「介護過程および認知症ケアの実践力向上」や「多職種協働の実践」など、より高度な専門性を有する介護福祉士の養成教育に臨むことが求められるようになり、それを高い水準で遂行することが出来るのは、やはり我々養成施設であるのは間違いないでしょう。

養成施設の卒業生たちが、それぞれの介護現場で思う存分力を発揮し、専門職者として相応しい社会的評価を得ながら自身の人生を充実させること。そんな未来像を提示することこそが、我々介護福祉士養成施設の使命であり、最大の魅力であるといえるのではないのでしょうか。

そのような思いのもと、今年度のブロック研修のテーマを「介護福祉士養成施設の魅力 ～今、私たちにできること、そしてこれから～」と設定いたしました。

「求められる介護福祉士像」の具現化を目指して、それぞれの教員が日々試行錯誤しながら行っている教育実践に関する知見を、直接言葉を交わしながら共有し、新たな一歩を創り出すことができるような研修にしたいと考えています。

久しぶりの対面開催となるブロック研修です。皆様ぜひ栃木県に足をお運びください。実行委員一同皆様のお越しをお待ちしています！！

【日時】 令和6年9月24日（火） 10：00～16：30

【会場】 コンセーレ 栃木県宇都宮市駒生 1 丁目 1 番 6 号

～日程表～（予定）

10：00～ 開会式

10：30～ 基調講演 「介護福祉士のキャリアアップ等の在り方に関する調査研究より」  
(仮)

講演者：太田 貞司 氏

12：00～ 昼食休憩

13：00～ シンポジウム 「新しい時代の介護福祉士の専門性に基づく  
教育体系の在り方とは」(仮)

コーディネーター：黒澤 貞夫 氏

14：15～ 分科会 第1分科会：教学マネジメントと介護福祉士教育

第2分科会：教員への教育

第3分科会：外国人・留学生教育

16：00～ 閉会式

**【基調講演】 テーマ 「介護福祉士のキャリアアップ等の在り方に関する調査研究より」**（仮）

※内容詳細については検討中

**【シンポジウム】 テーマ 「新しい時代の介護福祉士の専門性に基づく教育体系の在り方とは」**（仮）

**趣旨**

「求められる介護福祉士像」に明示されているように、介護福祉士養成教育の根幹をなすのは「尊厳の保持」と「自立支援」にあるといえる。

介護協関東信越ブロックでは、この目標としては明確でありながらも実践困難な概念を、いかにして日々の教育活動に落とし込むのかという問いを様々な角度から検討するため、「教学マネジメントと介護福祉教育」、「教員への教育」、「外国人・留学生教育」の3つの研究会を立ち上げ、各都県から選出されたメンバーによって調査・研究活動が続けられている。

本シンポジウムでは、この3つの研究活動の進捗および将来展望についての情報を共有し、その共通理解の上に立った議論を展開することで、「新しい時代の介護福祉士の専門性に基づく教育体系づくり」の方向性を見出したいと考えている。

**【分科会概要】**

シンポジウムでは介護協関東信越ブロックが運営する3つの研究会の進捗状況が確認されるが、以下の3つの分科会では、各研究会の現時点における研究成果を吟味しつつ、それぞれの研究テーマを具現化するような実践事例を、教育と現場の両側面から紹介する。

**〈第1分科会〉 テーマ 「教学マネジメントと介護福祉教育」**

**趣旨**

介護福祉士には、介護福祉の専門職として中核的な役割を果たし、近年の高齢者等の状況を踏まえ、複雑化・多様化・高度化するニーズに対応することが期待されている。その中で介護福祉士養成課程の教育内容の見直しが行われ、リーダーシップやフォロワーシップなど「チームリーダーとしてのマネジメント力」が求められる中、養成校としてどのように授業に組み入れているのか「教学マネジメントと介護福祉教育についての研究」アンケートの結果を基に、各養成校と情報共有ができる場にしたいと考えている。

**〈第2分科会〉 テーマ 「教員への教育」**

**趣旨**

2019年度から導入された新カリキュラムでは、介護実習に3つの「教育に含むべき事項」が示された。その中の「多職種協働の実践」と「地域における生活支援の実践」について、「新カリキュラムにおける介護実習（多職種協働の実践・地域における生活支援の実践）の取り組みと課題」に関するアンケートの結果を基に、各養成校での取り組み等を紹介しながら、求められる介護福祉士像の具現化や体系的な教育実践に向けた教育方法を見出す機会にしたいと考えている。

**〈第3分科会〉 テーマ 「外国人・留学生教育」**

**趣旨**

「介護福祉士」として活躍する外国籍卒業生から、仕事の現状及び養成校時代の学び又養成校に対しての要望等をインタビューし、また外国籍介護福祉士を受け入れている施設から、現状と課題についての報告を受け、これからの外国籍介護福祉士の展望、フォロワーシップ・リーダーシップの教育等について意見交換できる場にしたいと考えている。

大会日程 令和6年9月24日(火)

時 間	事 項	会 場
9:30~	受付	
10:00~ 10:30	開会式 開会の挨拶 鈴木利定 (介養協・関東信越ブロック協議会運営委員長) 来賓挨拶 来賓紹介	アイリスホール
10:30~ 12:00	基調講演 「介護福祉士のキャリアアップ等の在り方に関する 調査研究より」(仮)  講演者：太田貞司氏	アイリスホール
12:00~	昼食	
13:00~	シンポジウム 「新しい時代の介護福祉の専門性に基づく 教育体系の在り方とは」(仮)  コーディネーター：黒沢貞夫氏	アイリスホール
14:15~	分科会① 「教学マネジメントと介護福祉士教育」  分科会② 「教員への教育」  分科会③ 「外国人・留学生教育」	アイリスホール 小ホール バンケットホール
16:00~	閉会式 閉会の挨拶 実行委員長挨拶 次回開催県挨拶	アイリスホール

## 会場へのアクセス

コンセーレ（栃木県青年会館）

〒320-0066 栃木県宇都宮市駒生 1 丁目 1 番 6 号 TEL028-624-1417

### \* 公共交通機関利用

JR 東北本線宇都宮駅西口出口（路線バス コンセーレまで 4.7Km 約 20 分）

・ 関東バス「作新学院経由駒生営業所行き」（⑥⑦番乗り場）

東中丸バス停下車（コンセーレ前）

### \* お車の場合 駐車場：あり

・ 東北自動車道 鹿沼 IC より 9.5Km 約 20 分

宇都宮 IC より 9.0Km 約 20 分

## お申込み

8月29日（木）までにお申し込みください。

方法：Google フォームから申し込みください



<https://forms.gle/GizQAJT6rW8cqVLn6>

### <参加費>

研修会参加費 8000円（昼食代込）

### <振込先>

銀行名：足利銀行 支店名：佐野支店（店番号130）

種別：普通 口座番号：5092763

名義：栃木県介護福祉士養成施設協議会 事務局

トチギケンカイゴフクシシヨウセイシセツキョウギカイ ジムキョク

\*参加費は、9月6日（金）までにお振込みください。

### <研修会事務局>

事務局：栃木介護福祉士専門学校

（〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴田町1432-1）

TEL：028-612-7062（代） E-Mail：tochikai@maple.ocn.ne.jp